



【全社員の心をつかみ、未来へ歩み出すために】

社長就任挨拶の心得と スピーチの文例

株式会社スピーキングエッセイ
大嶋 友秀

Point

1. 6月の定時株主総会や取締役会の決議を経て、新社長が誕生するという会社も少なくないでしょう。
2. そこで、社長就任にあたっての挨拶のポイントを確認するとともに、スピーチの文例を紹介します。

社長に就任するということは、企業の未来を託される重い責任を担うことです。その第一声となる就任挨拶は、単なる儀礼ではありません。社員一人ひとり、そして取引先や株主など、すべての関係者に対して、どのような経営を目指すのかを示す重要な機会です。

特に現在は、生成AIをはじめとするテクノロジーの急速な進展、外国人受け入れなどによる国際化の加速や価値観の多様化など、企業や私たちを取り巻く環境が大きく変化しています。

ベテラン社員にとっても若手社員にとっても、変化は期待と同時に不安を伴います。だからこそ、組織の最高責任者である社長は、就任挨拶において「どのような将来像を持ち」「どこへ向かうのか」「どのような姿勢で進むのか」を明確に語る事が求められます。

ここでは、全社員に対してはもちろんのこと、すべての関係者に伝わる社長就任挨拶のポイントと、その実践例を紹介します。

1. 社長就任挨拶のポイント

社長就任挨拶に際して押さえておくべきポイントは、次のとおりです。

(1) 感謝と敬意を土台にする

まずは、これまで会社を支えてきた歴代経営陣、現場で力を尽くしてきた社員への敬意を示します。過去を尊重する姿勢は、未来への信頼を生みます。

これまでに積み上げてきた実績があるからこそ、未来への飛躍につながります。そのため、感謝と敬意はしっかりと伝えるようにしましょう。

(2) 明確なビジョンを示す

企業がどこへ向かうのか、何を大切にするのか、社会に何を提供していきたいのかを簡潔に語り、力強く伝えましょう。その方向性が明確であれば、社員は安心して行動できるようになります。

(3) テクノロジーとの向き合い方を示す

いまや生成AIやDXへの対応や活用を避けて通ることはできません。どのように効果的に活用するのか、どのように技術と向き合っていくのが重要になります。あわせて、人間の価値を高く評価する姿勢や、倫理観を守る重要性についても言及しましょう。

(次頁に続く)

(4) 多様性と協働の姿勢を示す

外国人や多様な背景を持つ社員と共に働く時代です。多様性を受け入れ、互いに理解し合うコミュニケーションの必要性を示し、その違いを強みに変える文化を築く姿勢を示します。

(5) 対話と成長を約束する

一方的なトップダウンではなく、社員との対話や社員間の対話を重視していることを伝えます。人が共創によって集会的な強さを発揮し、自律的に成長できる組織文化を醸成する経営姿勢を明確にします。

2. 社長就任挨拶の文例

以下は、社長就任にあたっての挨拶の文例です。

本日、代表取締役社長に就任いたしました〇〇でございます。まずは、この重責を担う機会をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。そして、これまで会社を築き上げてこられた歴代経営陣のみなさま、日々現場で尽力してくださっている社員のみなさまに、深く敬意を表します。

私たちを取り巻く環境は、激しく変化しています。数年前と比べても、その状況は大きく様変わりしました。たとえば、生成AIをはじめとするテクノロジーは、かつては小説や映画の世界の話でしたが、今や日常業務に広く活用される存在となっています。また、職場の多様性もますます広がっています。外国からの人材の往来が進み、コロナ禍を経てオンラインでのコミュニケーションも日常のものとなりました。まさに大きな転換期を迎えていると言えるでしょう。

こうした変化は、時に戸惑いや混乱を生みます。しかし、これまでのルールなどが通用しない状況だからこそ、見方を変えれば、その挑戦は大きな成長の機会にもなります。

私は、当社がこれまで大切にしてきた誠実さと挑戦の精神を継承しながら、テクノロジーを積極的に活用し、人の力を最大限に生かす企業へと、なお一層進化させていきます。AIにできることはAIに任せ、人にしかできない創造や判断、信頼関係の構築に力を注いでいく組織を目指します。

また、文化や価値観の違いを尊重し、多様な人材が活躍できる環境を整えてまいります。互いの違いを理解し、学び合うことで、新たな発想と競争力が生まれると信じています。

私は、対話を重んじる経営を実践します。現場の声に耳を傾け、社員一人ひとりの成長を支える仕組みを整えていきます。みなさんと共に考え、共に挑戦し、共に未来を築いていきたいと考えています。

私一人の力は小さいかもしれませんが、しかし、みなさんのこれまでの経験や知恵を結集すれば、大きな力を生み出すことができると信じています。そして、社会に貢献し、社業を発展させるために、私の全力を尽くすことを、この場でみなさんにお約束いたします。今後とも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございました。

3. 終わりに

社長就任の挨拶は、企業の未来像と経営姿勢を示す、公式に発信される最初のメッセージです。

テクノロジーとの向き合い方、多様性への姿勢、対話の必要性と成長への決意を明確に語ることで、全社員および関係者の信頼と共感を得ることができます。

変化の時代だからこそ、誠実で未来志向の言葉で組織を力強く鼓舞していきましょう。